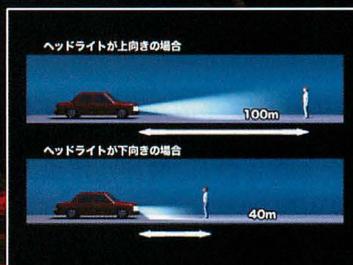
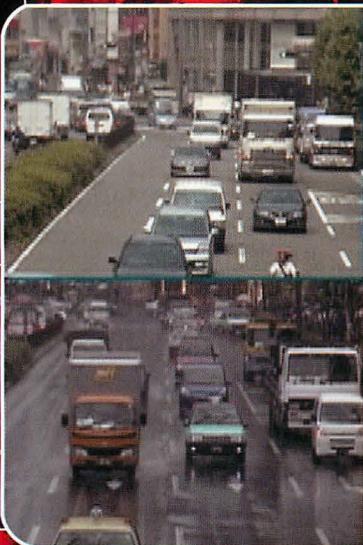


推薦（財）全日本交通安全協会

夜間・雨天時に潜む危険

—その特性と安全運転のポイント—



カラー 21分

価格 VHS 60,000円(字幕版あり)

DVD 60,000円

(DVDには字幕付き映像も収録されています)

※価格は税抜き表示です

制作■新生映画株式会社

夜間・雨天時に潜む危険

—その特性と安全運転のポイント—

制作意図

夜間・雨天など悪条件下での事故は、視界が悪く情報が取りにくいうえに、夜間や雨天特有の危険要因が加わり、重大事故になりやすい。本ビデオでは、夜間・雨天時など悪条件下特有の危険要因を明らかにしながら、どうしたら事故は防げるかを考えます。

映画の内容

■プロローグ…走り慣れたいつもの道でも、昼から夕暮れ時、夜間そして雨天、雪などで道路状況は一変する。漫然と運転していると、思わぬ落とし穴が待ち構えている。

■夜間の危険

事故事例A…ドライバーの勝手な思い込みによる、自転車との出会い頭事故

★夜間特有の危険要因…ヘッドライトの照射距離と車の速度

事故事例B…交差点右折時、安全不確認による横断歩行者との事故

★夜間特有の危険要因…ヘッドライトの照射距離(範囲)の限界

その他の危険要因

★眩惑 ★蒸発現象(グレア現象)、他

◎安全運転のポイント

■夕暮れ時の危険

人出や交通量がピークを迎える、死亡事故が最も多い時間帯。明るさが急激に変化し、人の目が順応できず運転しづらくなる。また夕暮れ時、歩行者は目の錯覚から物の動きが昼間より遅く感じるので、接近してくる車の速度を読み間違えやすい。

◎安全運転のポイント

■雨天時の危険

路面が滑りやすくなり、スリップ事故が起きやすい。ドアミラーやフロントガラスなどに水滴が付着したり、曇ったりして、視界が悪く運転しづらくなる。

事故事例C…後方の安全確認を怠り、無理な車線変更でバイクと衝突

★シミュレーターによる実験

濡れた路面と乾いた路面の停止距離

★雨の高速道路…ハイドロプレーニング現象に注意

◎安全運転のポイント

■悪天候時の危険

●霧の場合…ワンポイントアドバイス

●雪道の場合…ワンポイントアドバイス

★スキッドと車両の限界…安全運転中央研修所の研修から

■エピローグ

お問い合わせ・お買上げは

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101